

2012年12月27日  
イオン株式会社  
イオン1%クラブ

**子どもたちの夢・応援プログラム第三弾**  
**「輝く未来へ・夢の音楽会」に宮城県の被災地の子どもたちとご家族1,400名を招待**  
**1月6日(日)仙台ジュニアオーケストラがウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団と合同演奏**

イオンは、子どもたちの夢・応援プログラムの第三弾として「輝く未来へ・夢の音楽会」(以下、当プログラム)を来年1月6日(日)宮城県仙台市にて開催し、音楽が好きな宮城県内の子どもたちとご家族約1,400名を招待します。

当プログラムは、音楽の都ウィーンを中心に世界で活躍するプロオーケストラによる演奏を通じて本場の音楽芸術を体感してもらい、音楽が好きな子どもたちに音楽の素晴らしさや夢を持つことの大切さを伝えることを目的とするものです。

当日は、ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団による演奏にくわえ、一部のプログラムで宮城県内の子どもたちで構成される「仙台ジュニアオーケストラ」との合同演奏も行います。また、世界各国で公演をしているソプラノ歌手バーバラ・パヤ氏やウィーン・フォルクスオーパー・バレエも出演します。

子どもたちの夢・応援プログラムは、イオングループの主要企業各社で構成するイオン1%クラブが、スポーツや文学、音楽などの分野で活躍する方々とともに、東日本大震災の被災地の子どもたちの健やかな成長を応援するものです。

イオン1%クラブは、子どもたちの夢・応援プログラムとして、当プログラムのほかにも本年5月、12月にはロンドンオリンピック代表選手が宮城県の汐見小学校を訪問し、スポーツの楽しさや夢を持つことの大切さを伝える「東北から夢を」を開催しました。

また、10月には子どもたちにふるさとを知らせてもらうため、ふるさとに伝わる物語を題材にした女優の浅野温子さんによるよみ語り「AEONふるさと発見伝」を開催し、宮城県塩竈市の中学生約600名を招待しました。

イオンは、「復興への願いをカタチに」という想いのもと、次代を担う子どもたちの「夢のある未来」の実現に向け、これからも様々な活動に取り組んでまいります。

記

1. 日 時：2013年1月6日(日)14:30~16:30
2. 場 所：イズミティ21(仙台市泉区泉中央2-18-1)
3. 参加者：仙台市、塩竈市、気仙沼市、石巻市の小中高生とご家族 約1,400名
4. 主 催：イオン1%クラブ
5. 後 援：宮城県
6. 協 力：仙台市、塩竈市
7. 出 演：仙台ジュニアオーケストラ  
ウヴェ・タイマー(指揮)  
ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団  
バーバラ・パヤ(ソプラノ)  
ウィーン・フォルクスオーパー・バレエ

以上